



島根大学医学部
創立50周年
Shimane University
Faculty of Medicine
50th Anniversary

島根大学がんプロ発 市民公開講座 くえびこ祭カウントダウンセミナー

with島根大学医学部看護学科同窓会さくら会

市民公開講座

出雲で優しく学ぶ

遺伝とがん

そして命のこと

参加
無料

要申込

定員
200名



おおちゃん
@oochan

遺伝情報を
知ることが
がん予防

映画監督 錦織良成さんが市民代表で登壇

シンポジウム

遺伝学的検査

講演

体験談

2025年
10月12^(日) 14時

会場 大社文化プレイスうらら館
ごえんホール 島根県出雲市大社町杵築南1338-9

要申込み



左記の二次元コードを読み取り
WEBフォームよりお申し込みください。

●申込締切 10月9日(木) 17時まで

※定員になり次第締め切りとなります。
※定員による申込み不可の場合のみご連絡いたします。
※申込み時に事前質問にお答えください。

webからのお申し込みが難しい場合は、お電話でも受け付けています。

電話 0853-88-3053

(臨床遺伝・ゲノム医療センター) ※平日14:00~16:00

【お問合せ】

島根大学医学部附属病院

先端がん治療センター 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL:0853-88-3128

<https://ganpro-shimane.jp/>

【主催】

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 2025年度

島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携

「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」(インテンシブコース)

【後援】

【協賛】

出雲市 島根大学医学部看護学科同窓会さくら会

【協力】

くえびこ祭実行委員会 特定非営利活動法人クラヴィスアルクス

一般社団法人日本認定遺伝カウンセラー協会

厚生労働科学研究費補助金 がん対策推進総合研究事業

「ゲノム情報に応じたがん予防にかかる指針の策定と遺伝性腫瘍に関する

医療・社会体制の整備および国民の理解と参画に関する研究」班

◎撮影・放映協力：出雲ケーブルテレビジョン ※後日、出雲ケーブルテレビにて放送される予定です。

遺伝情報を

知ること

でがん予防に

「遺伝」と聞くと

特別なことのように感じますが、

実は私たちみんなに関わる

大切なテーマです。

がん患者さんの約1割は、がんの発症に

遺伝的な特徴が関係しているため、

自分の遺伝情報を知ることが、

がんの予防や早期発見につながります。

神話の地・出雲から誰もが

気軽に参加できるやさしい言葉で、

「遺伝とがん、そして命の話」をお届けします。

またケーブルテレビでの映像放送も行い、

地域にひらかれた対話の場を目指します。

わたしたちはこのイベントで得た学びを、

地域の健康づくりやがん予防の活動に活かし、

島根の皆さまがより安心して暮らせる

社会づくりに貢献していきます。

2025年
10月12日(日)

スケジュール 14時から16時

14:00~14:05 開会の挨拶・趣旨説明

田村研治(島根大学医学部がんプロ責任者)

14:05~14:25 講演「遺伝とがんの関係性」

吉田玲子(埼玉県立がんセンター/厚労科研平沢班 臨床遺伝専門医)

14:25~14:50 体験談「未来のために私が受けた遺伝学的検査」

太宰牧子さん(特定非営利活動法人クラヴィスアルクス 理事長)

進行:鈴木美慧(聖路加国際病院 認定遺伝カウンセラー)

解説:櫻井晃洋(札幌医科大学医学部/カレス記念病院 臨床遺伝専門医)

二川摩周(岡山大学病院 認定遺伝カウンセラー)



太宰牧子さん
(特定非営利活動法人クラヴィスアルクス 理事長)

14:50~15:05 休憩

15:05~15:50 シンポジウム「遺伝とがん、そして命のこと」

司会 藤田裕子(姫路赤十字病院 看護師/認定遺伝カウンセラー)

荒木もも子(島根大学医学部附属病院 看護師/認定遺伝カウンセラー/さくら会会長)

コメンテーター 櫻井晃洋(札幌医科大学医学部/カレス記念病院 臨床遺伝専門医)

シンポジスト 当事者団体:太宰牧子さん(特定非営利活動法人クラヴィスアルクス)

臨床遺伝専門医:吉田玲子(埼玉県立がんセンター)

認定遺伝カウンセラー:鈴木美慧(聖路加国際病院)・加藤芙美乃(藤田医科大学)

出雲市民代表 映画監督 錦織良成さん

15:50~16:00 まとめ・閉会の挨拶



錦織良成さん(出雲市民代表として登壇)
出雲市出身。初めて故郷を舞台にした映画「白い船」(02)は、その年のミニシアター邦画作品の全国興行成績1位を記録。オリジナルの企画、脚本に拘る数少ない映画監督の一人。何気ない日常をとらえる描写力と柔らかな映像センスに定評がある。
谷ロジロー漫画原作、映画「遥かな町へ」の撮影を終了したばかり。2026年秋公開予定。

参加
無料

要申込

定員
200
名

お申し込みはこちらから



左記の二次元コードを
読み取り
WEBフォームより
お申し込みください

●申込締切 10月9日(木)17時まで

遺伝とがんについては、こちらのページもぜひご覧ください



遺伝とがんについて知ろうホームページ
iden-gan.jp